

秋（9～11月）の天候

2014年（平成26年）秋（9～11月）の特徴：

北日本と東日本日本海側では日照時間がかなり多かった
北日本から東日本にかけて大陸からの移動性高気圧に覆われ、晴れる日が多かった。このため、北日本と東日本日本海側の日照時間はかなり多く、東日本日本海側と東北地方では1946年の統計開始以来、秋としては最も多い記録を更新した。

沖縄・奄美では気温がかなり高く、降水量が少なかった
沖縄・奄美では、先島諸島を中心に高気圧の勢力が平年より強かったため、気温がかなり高く、降水量が少なかった。

北日本と東日本で秋としては5年ぶりに平年並の気温
北日本と東日本では、近年、秋の高温が続いていたが、9月を中心に大陸からの冷たい空気を伴った高気圧に覆われる日が多く、2009年以来5年ぶりに平年並の気温となった。

1 概況

9月から10月にかけて日本付近の偏西風は平年に比べ南寄りを流れ、9月を中心に大陸からの冷たい空気を伴った移動性高気圧に覆われる日が多かった。このため、北日本と東日本日本海側で秋の日照時間がかなり多く、東日本日本海側では日照時間平年比が121%、東北地方では122%となり、1946年の統計開始以来、秋としては最も多い記録を更新した。また、北日本と東日本では、近年、秋の高温が続いていたが、2009年以来5年ぶりに平年並の気温となった。一方、沖縄・奄美では、9月を中心に高気圧の勢力が強く、9月の月平均気温は平年差+1.3で、1946年の統計開始以来9月としては最も高い記録となった。10月は平年並の気温となったが、11月も気温が高く、秋の気温はかなり高くなった。

降水量は、9月は秋雨前線の活動が弱く、全国的に降水量が少なかった。10月は、台風第18号と第19号が相次いで上陸したため、北海道地方と沖縄地方を除き、ほぼ全国的に降水量が多く、東日本ではかなり多くなった。11月に入ってから、寒気の影響が弱く、北日本日本海側では降水量がかなり少なかった。このため、秋の降水量は東・西日本では平年並となったが、北日本と沖縄・奄美では少なくなった。特に先島諸島では7月以降少雨が続き、八重山地方では夜間断水となるなど、少雨の影響が深刻化した。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

沖縄・奄美でかなり高かった。与那国島、西表島、石垣島（以上、沖縄県）では、秋の平均気温の、高い方からの1位の値を更新した。北・東・西日本は平年並だった。

(2) 降水量

北日本と沖縄・奄美で少なかった。雄武（北海道）、西表島（沖縄県）では、秋の降水量の、少ない方からの1位の値を更新した。東・西日本は平年並だった。

(3) 日照時間

北日本と東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と沖縄・奄美が多かった。新庄（山形県）、仙台（宮城県）、伏木（富山県）など9地点では、秋の日照時間の、多い方からの1位の値を更新した。西日本では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2014年秋（9～11月））

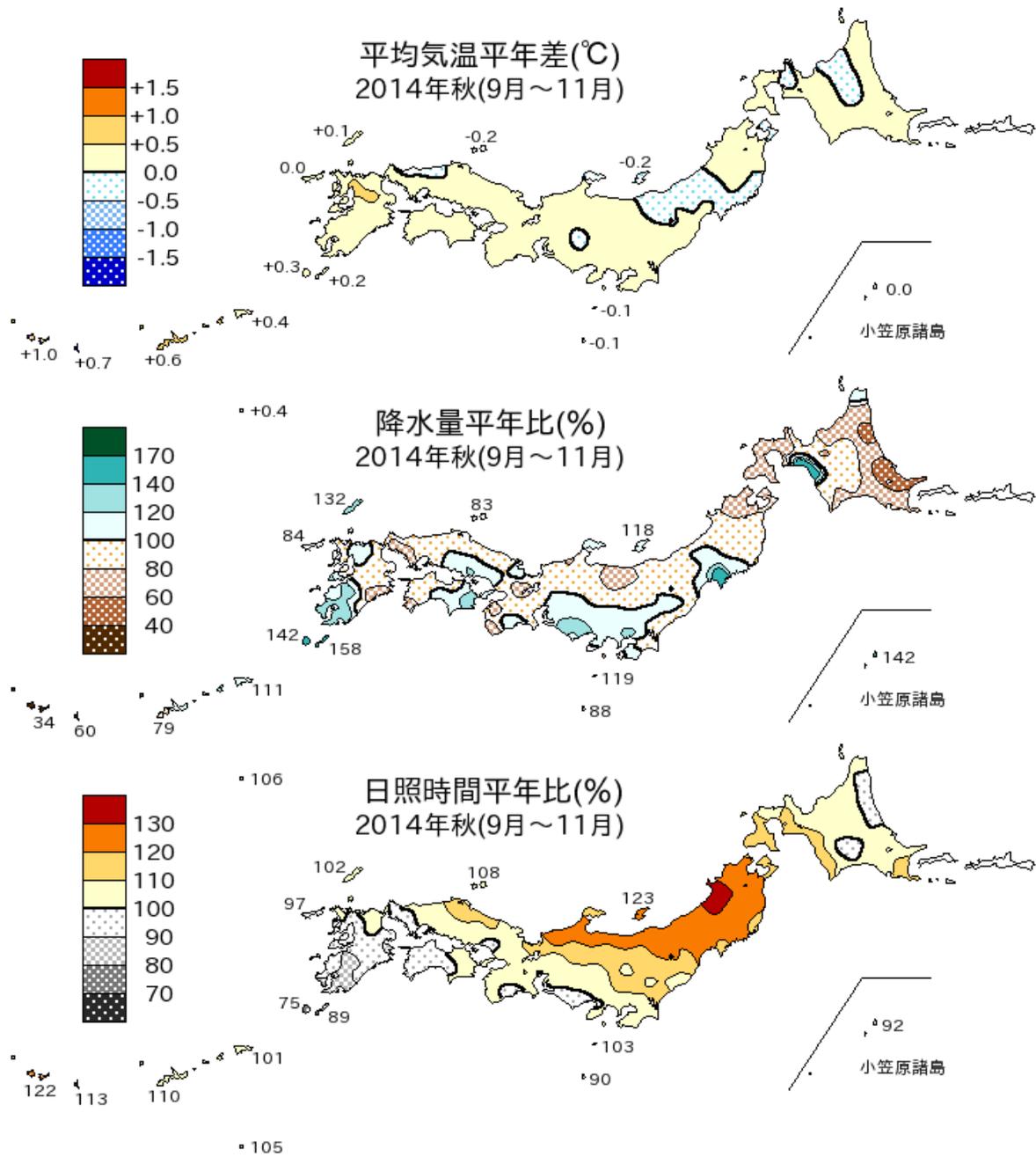
	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.1 (○)	日 86 (-) 日 83 (-) 太 89 (-)	日 114 (+)* 日 115 (+)* 太 113 (+)*	北海道	0.2 (○)	日 79 (-) 日 81 (-) 太 58 (-)* 太 85 (-)	日 108 (+) 日 109 (+) 日 99 (○) 日 111 (+)*
東日本	0.2 (○)	日 99 (○) 日 92 (○) 太 101 (○)	日 110 (+)* 日 121 (+)* 太 107 (+)	東北	0.0 (○)	日 96 (○) 日 87 (-) 太 102 (○)	日 122 (+)* 日 126 (+)* 日 119 (+)*
西日本	0.2 (○)	日 98 (○) 日 95 (○) 太 101 (○)	日 100 (○) 日 102 (○) 太 98 (○)	関東甲信	0.2 (○)	99 (○)	109 (+)
沖縄・奄美	0.7 (+)*	73 (-)	111 (+)	北陸	0.1 (○)	92 (○)	121 (+)*
				東海	0.2 (○)	105 (○)	103 (○)
				近畿	0.2 (○)	日 89 (○) 日 93 (○) 太 87 (○)	日 106 (+) 日 108 (+) 日 105 (+)
				中国	0.1 (○)	陰 94 (○) 陽 89 (○) 陽 100 (○)	陰 107 (+) 陽 111 (+)* 陽 103 (○)
				四国	0.3 (○)	97 (○)	98 (-)
				九州北部	0.3 (○)	98 (○)	97 (○)
				九州南部 ・奄美	本 0.3 (○) 奄 0.6 (+)	本 118 (+) 奄 119 (+)	本 92 (-) 本 89 (-) 奄 104 (○)
				沖縄	0.8 (+)*	54 (-)*	113 (+)

階級表示 -:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
*はかなり低い(少ない) かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2014年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9 月：北日本から西日本にかけては、大陸からの冷たい空気を伴った移動性高気圧に覆われることが多かった。秋雨前線は、西日本の南海上に停滞したものの、本州付近ではその活動は弱かった。一方、沖縄地方は勢力の強い太平洋高気圧に覆われた状態が続いた。このため、東日本から西日本にかけては気温が低く、東日本は 2009 年以来 5 年ぶり、西日本では 2006 年以来 8 年ぶりの低温となった。一方、沖縄・奄美では月平均気温が平年差 +1.3 と著しい高温となり、1946 年の統計開始以来、9 月としては最も高い記録を更新した。また、前線に近かった九州と四国を除いては、ほとんどの地方で日照時間が多く、降水量が少なかった。特に、北・東日本と沖縄・奄美の日照時間はかなり多く、北日本日本海側の月間日照時間は平年比 122%と、1946 年の統計開始以来、9 月として最も多い記録を更新した。一方、九州北部地方と九州南部では、前線の影響を受け、日照時間が少なくなった。

10 月：月を通して全国的に天気は数日の周期で変化したものの、相次いで上陸した台風第 18 号と第 19 号の影響で、ほぼ全国的に月降水量が多く、東日本ではかなり多かった。台風第 18 号は、4 日から 5 日にかけて日本の南を北上し、6 日には静岡県に上陸して日本の東へ進み、東北地方から九州地方の太平洋側の広い範囲と奄美地方、大東島地方で大雨となった。台風第 19 号は、11 日から 12 日にかけて沖縄・奄美を北上した後、13 日には鹿児島県に上陸、14 日にかけて四国と本州を北東へ進み、全国的に大雨となった。

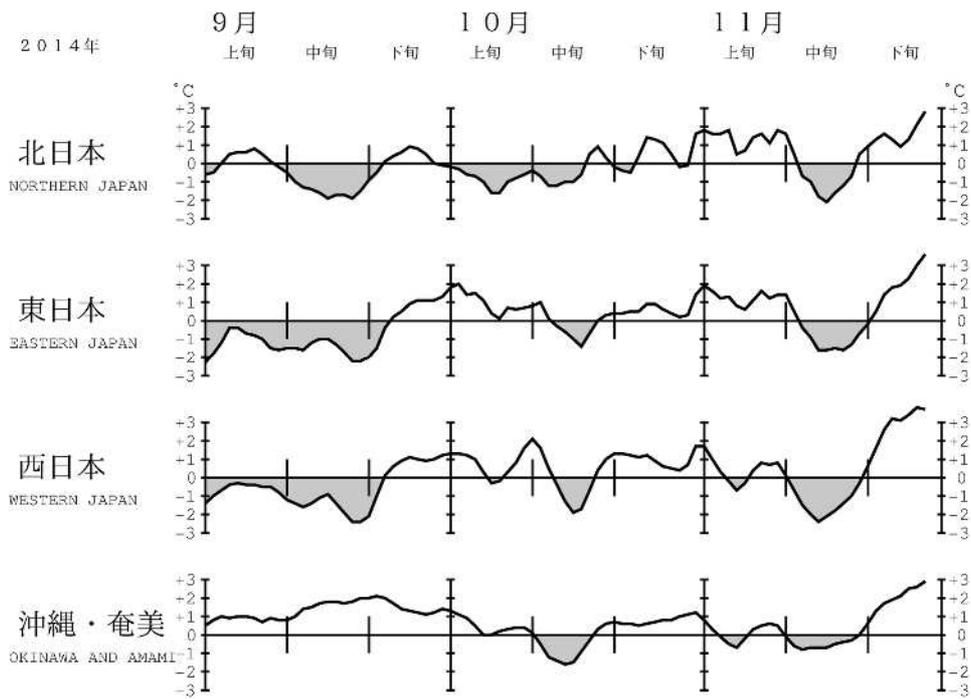
北日本と東日本日本海側では、大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多く、月間日照時間が多かった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美では、上旬は台風や湿った気流の影響で日照時間がかなり少ない、または少なかったものの、中旬以降は移動性高気圧に覆われる日もあり、月間日照時間は平年並となった。北海道地方と沖縄県の八重山地方では、台風や低気圧の影響が小さかったため月降水量が少なかった。

また、偏西風が日本の東で南へ蛇行して、北日本では寒気がしばしば流れ込み、10 月としては 2003 年以来 11 年ぶりの低温となった。

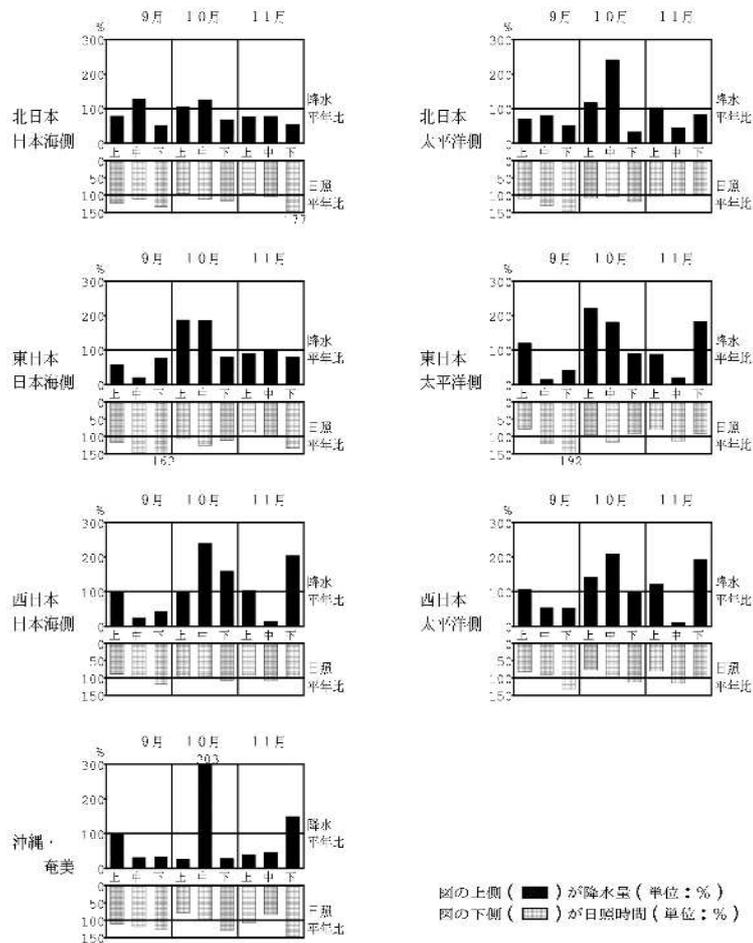
11 月：低気圧と高気圧が交互に通過し、全国的に天気は数日の周期で変わった。上旬は、東・西日本太平洋側では気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多く、日照時間が少なかった。また、3 日から 4 日にかけては日本海の低気圧が発達しながらオホーツク海に進み、北日本を中心に大荒れの天気となった。中旬は冬型の気圧配置の日が多く、日本海側では曇りや雨または雪、太平洋側では晴れの日が多くなった。特に 13 日から 15 日にかけては冬型の気圧配置が強まり、日本付近に強い寒気が流れ込んだため、北日本と東日本日本海側では大荒れの天気となり、札幌では 15 日に 25cm の最深積雪となるなど、北日本では局地的に大雪となった所があった。また、東・西日本と沖縄・奄美では旬平均気温が低くなった。下旬の前半は移動性高気圧に覆われ全国的に晴れた日が多かった。後半は低気圧や前線が短い周期で日本付近を通過したため、東・西日本や沖縄・奄美では雨の降った日が多く、西日本日本海側では旬降水量がかなり多くなった。特に、25 日から 26 日にかけては低気圧が本州南岸を東進したため東・西日本を中心にまとまった雨となり、27 日から 28 日にかけては気圧の谷の影響で先島諸島では大雨となった。また、南からの暖かい空気が流れ込みやすかったため、全国的に気温がかなり高くなった。

月としては、中旬を除き寒気の影響が弱かったため、全国的に気温が高く、北日本日本海側では降水量がかなり少なく、日照時間がかなり多かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

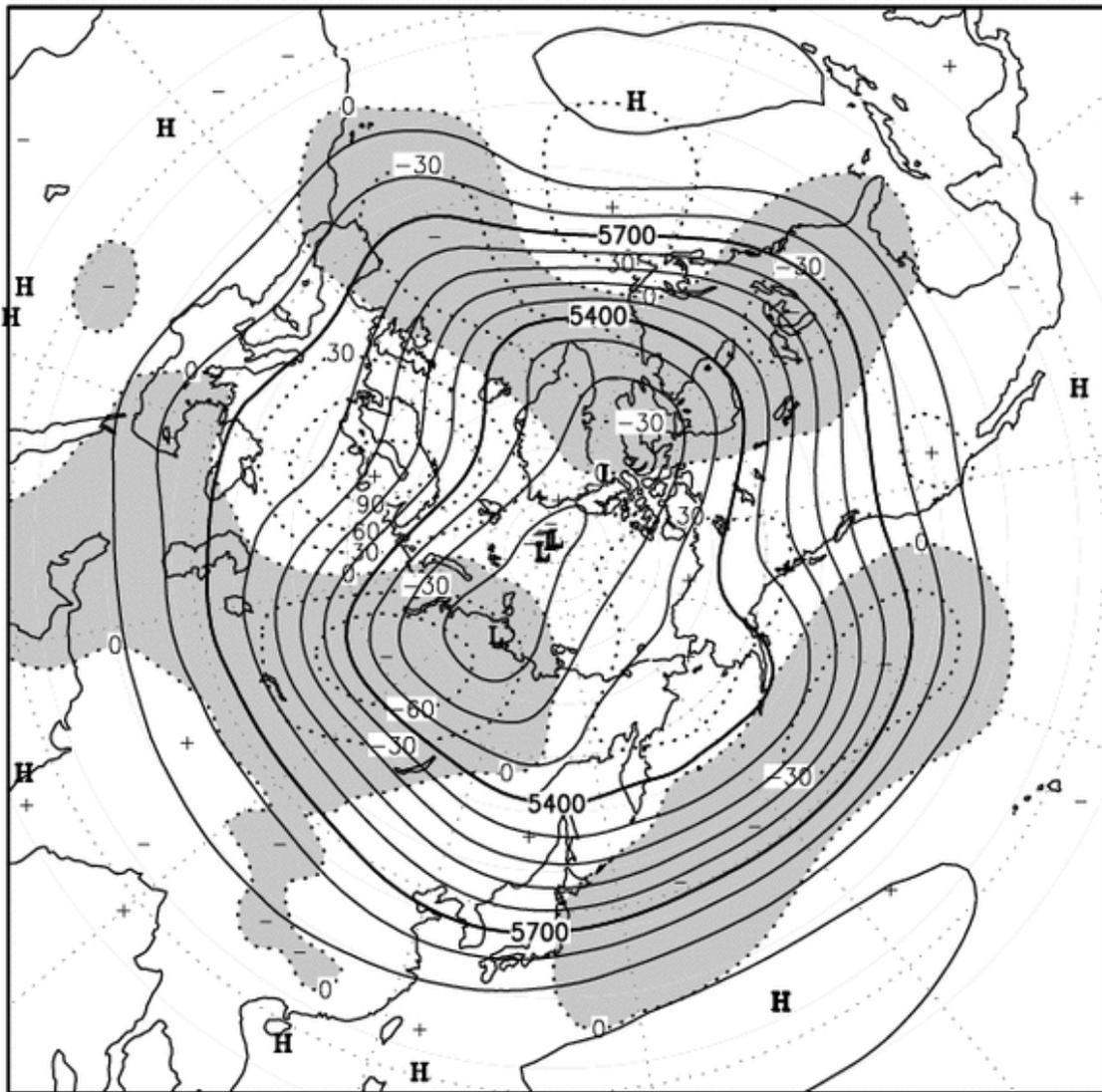


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の東海上で負偏差となり、偏西風は日本の東海上で平年に比べ南寄りを流れた。日本の東が気圧の谷となることが多く、北日本から東日本にかけては大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多かった。このため、北日本と東日本日本海側では晴れる日が多く、日照時間がかなり多くなった。



2014年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2014年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	11.8	(+0.2)	334.0	(96)	31	443.2	(107) +
稚内	10.8	(+0.3)	418.0	(110) +	36	403.7	(109) +
北見枝幸	9.9	(+0.3)	252.5	(63) - *	34	367.8	(94) -
旭川	8.9	(-0.1)	289.5	(82) -	38	368.4	(109) +
留萌	10.5	(-0.2)	311.5	(75) -	36	382.0	(108) +
羽幌	10.7	(0.0)	319.0	(69) - *	37	398.2	(110) +
岩見沢	10.5	(+0.1)	274.0	(79) -	31	440.5	(110) +
倶知安	9.0	(-0.4) -	315.5	(71) - *	40	389.4	(112) +
小樽	11.5	(+0.2)	367.0	(91)	32	405.2	(103) +
寿都	12.0	(+0.3)	276.0	(66) - *	35	365.6	(108) +
網走	10.4	(+0.2)	129.5	(54) - *	21	478.1	(107) +
紋別	10.1	(+0.2)	161.0	(62) -	24	419.2	(98)
雄武	9.6	(+0.4)	157.0	(54) - *	27	409.7	(97)
釧路	10.5	(+0.2)	195.0	(62) - *	18	542.9	(109) +
根室	11.3	(+0.5)	231.5	(65) - *	17	526.4	(115) + *
帯広	9.8	(0.0)	218.0	(81) -	20	479.3	(99)
広尾	10.7	(+0.1)	401.5	(70) -	24	492.9	(109) +
室蘭	12.6	(+0.3)	233.5	(70) - *	26	508.3	(115) + *
苫小牧	11.3	(+0.2)	588.0	(166) + *	24	501.7	(113) + *
浦河	11.8	(+0.1)	300.5	(94)	29	523.0	(115) +
函館	12.4	(+0.3)	271.5	(75) -	32	484.1	(111) + *
江差	13.4	(+0.2)	258.5	(72) - *	33	424.0	(114) + *
青森	13.4	(+0.3)	280.0	(77) -	32	481.5	(122) + *
深浦	13.5	(+0.1)	353.5	(76) -	35	421.5	(121) + *
むつ	12.3	(-0.1)	250.0	(63) -	37	467.3	(115) +
八戸	13.1	(+0.1)	291.5	(92)	18	529.0	(121) + *
秋田	14.3	(+0.2)	427.5	(85) -	37	508.1	(133) + *
盛岡	12.3	(+0.1)	283.0	(82) -	30	493.5	(128) + *
大船渡	13.9	(0.0)	447.5	(103)	28	477.4	(122) + *
宮古	13.1	(-0.2) -	392.0	(93)	25	510.0	(118) + *
仙台	15.3	(+0.2)	439.0	(117) +	26	524.8	(128) + *
石巻	14.3	(-0.1)	547.5	(166) + *	26	513.1	(118) + *
山形	13.5	(-0.2)	269.5	(89)	29	454.9	(126) + *
新庄	12.6	(-0.2)	500.0	(103)	44	372.8	(130) + *
酒田	15.1	(-0.1)	553.0	(97)	40	485.4	(129) + *
福島	15.2	(+0.1)	336.0	(97)	25	448.9	(119) + *
若松	13.5	(-0.1)	264.0	(84) -	32	419.8	(123) + *
白河	13.7	(+0.1)	436.5	(106)	25	438.3	(111) + *
小名浜	16.5	(+0.2)	430.5	(97)	25	477.8	(106) +
水戸	16.4	(+0.4)	356.0	(83) -	21	468.3	(112) + *
館野(つくば)	16.2	(+0.2)	453.5	(106) +	27	440.5	(108) +
宇都宮	16.4	(+0.4)	496.5	(114) +	23	458.5	(109) +
日光	9.3	(0.0)	577.5	(86)	26	443.1	(116) + *

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	16.9	(+0.3)	351.0	(92)	20	504.7	(108) +
熊谷	17.3	(+0.3)	438.5	(106)	22	498.4	(114) +*
秩父	15.1	(+0.2)	490.0	(109)	18	446.5	(113) +
東京	18.8	(+0.2)	638.5	(128)	29	415.6	(104) +
大島	18.8	(+0.2)	666.0	(76)	-	30	431.5 (105) +
三宅島	20.3	(-0.1)	1137.0	(119)	+	40	362.7 (103)
八丈島	20.5	(-0.1)	932.5	(88)		49	313.7 (90) -
父島	25.7	(0.0)	555.5	(142)	+	34	476.7 (92) -
千葉	18.5	(+0.4)	430.5	(90)	26	424.5	(105)
銚子	18.9	(+0.3)	539.5	(92)	30	467.6	(109) +
館山	18.4	(+0.2)	517.5	(91)	29	458.3	(107) +
勝浦	18.8	(+0.4)	772.5	(116)	33	443.1	(103)
横浜	18.5	(+0.4)	654.5	(120)	+	29	451.4 (107) +
長野	14.1	(+0.1)	185.0	(72)	-	21	518.4 (120) +*
松本	13.7	(+0.2)	299.5	(96)		19	544.2 (118) +*
諏訪	13.1	(0.0)	320.0	(86)	-	21	496.3 (106) +
軽井沢	10.2	(0.0)	327.5	(86)		20	462.7 (111) +
飯田	14.5	(-0.1)	518.0	(118)	+	27	457.1 (105) +
甲府	16.9	(+0.3)	426.5	(118)	+	20	517.0 (108) +
河口湖	12.9	(+0.3)	509.0	(100)		23	429.1 (104) +
静岡	19.2	(+0.2)	810.0	(130)	+	29	471.7 (98)
浜松	19.1	(+0.3)	689.5	(130)	+	31	490.8 (99)
御前崎	19.4	(+0.1)	627.5	(107)	+	28	500.6 (100)
三島	18.4	(+0.3)	629.5	(118)		29	443.9 (98)
石廊崎	19.3	(0.0)	452.5	(92)		29	511.9 (103)
網代	18.5	(+0.1)	596.0	(107)	+	28	396.9 (102)
名古屋	18.5	(+0.4)	459.0	(104)		25	506.8 (105)
伊良湖	18.9	(+0.3)	510.0	(100)		29	490.5 (99)
岐阜	18.6	(+0.5)	461.5	(101)		22	507.4 (104)
高山	13.3	(+0.2)	409.5	(87)		31	411.8 (118) +*
津	18.6	(+0.3)	448.0	(88)		23	495.1 (103)
上野	16.6	(+0.4)	329.0	(92)		25	462.1 (112) +*
尾鷲	18.4	(0.0)	1454.0	(109)		31	417.0 (98)
四日市	17.3	(+0.1)	490.0	(101)	+	25	450.3 (98)
新湊	16.2	(-0.3)	506.5	(96)		42	466.5 (121) +*
相川	16.7	(-0.2)	499.5	(118)	+	38	490.2 (123) +*
高田	16.2	(+0.1)	584.0	(77)	-	45	446.6 (121) +*
富山	16.7	(+0.2)	520.0	(85)	-	38	470.7 (124) +*
伏木	16.8	(+0.2)	532.0	(89)		36	477.4 (125) +*
金沢	17.3	(+0.2)	525.5	(79)	-	36	494.2 (124) +*
輪島	15.9	(-0.1)	706.5	(118)	+	34	431.6 (117) +*

地点名	平均气温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	17.0	(+0.2)	469.0	(85)	37	492.8	(122) +*
敦賀	18.0	(+0.2)	419.5	(83) -	34	450.9	(115) +*
彦根	17.5	(+0.3)	294.5	(80) -	21	496.0	(110) +
京都	18.4	(+0.4)	230.0	(62) -	26	469.8	(109) +
舞鶴	16.8	(+0.1)	541.0	(110)	32	395.0	(110) +
大阪	19.2	(0.0)	291.0	(85)	24	519.8	(111) +
神戸	19.7	(+0.3)	298.0	(97)	21	505.3	(107) +
豊岡	16.4	(0.0)	499.5	(90)	38	336.8	(104)
姫路	17.8	(+0.3)	326.0	(108) +	25	469.1	(97) -
洲本	18.2	(+0.2)	503.5	(123) +	21	465.8	(99)
奈良	17.1	(+0.2)	278.5	(81) -	23	472.0	(107) +
和歌山	19.3	(+0.3)	263.0	(66) -	22	522.1	(107) +
潮岬	19.8	(0.0)	511.0	(72) -	30	509.9	(101)
岡山	18.5	(+0.2)	330.5	(124) +	22	486.5	(101)
津山	15.8	(+0.3)	316.5	(100)	23	443.4	(108) +
広島	18.7	(+0.3)	324.0	(100)	18	512.0	(103)
呉	19.0	(+0.3)	206.5	(69) -	18	483.3	(98)
福山	17.8	(+0.2)	276.5	(105)	22	516.3	(104)
松江	17.2	(+0.2)	430.5	(96)	32	454.1	(110) +
西郷	16.5	(-0.2)	394.0	(83) -	27	451.9	(108) +
浜田	17.4	(-0.2)	343.5	(87)	26	488.5	(110) +
鳥取	17.0	(0.0)	428.5	(84) -	33	444.4	(112) +*
米子	17.2	(0.0)	415.5	(89)	28	492.2	(117) +*
境	17.4	(0.0)	460.5	(93)	27	443.9	(107) +
徳島	19.1	(+0.1)	638.0	(141) +	24	495.9	(104)
高松	18.9	(+0.4)	325.5	(104)	24	485.9	(102)
多度津	18.9	(+0.2)	253.5	(87)	18	504.5	(104)
松山	19.1	(+0.3)	266.5	(90)	21	472.6	(97)
宇和島	19.3	(+0.3)	331.0	(84)	24	450.7	(95) -
高知	19.7	(+0.4)	650.5	(102)	27	489.6	(95) -
宿毛	19.6	(+0.4)	377.0	(77)	22	479.0	(93) -
清水	21.2	(+0.3)	607.0	(82)	37	492.0	(93) -
室戸岬	19.6	(+0.2)	712.5	(107) +	25	529.6	(102)
山口	17.6	(+0.2)	221.0	(64) -	20	454.6	(95)
下関	19.5	(+0.2)	271.0	(84) -	20	483.4	(102)
萩	17.6	(-0.1)	357.5	(91)	26	445.2	(101)
福岡	19.5	(+0.4)	357.5	(106)	26	481.1	(101)
飯塚	17.7	(+0.2)	341.0	(100)	26	470.2	(101)

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	18.8	(+0.1)	336.5	(82)	20	417.7	(89) -
日田	17.8	(+0.6) +	310.0	(98)	17	454.7	(102)
長崎	19.8	(+0.2)	350.0	(97)	23	474.6	(96)
厳原	18.3	(+0.1)	562.5	(132) +	17	456.9	(102)
平戸	18.9	(+0.1)	392.0	(91)	28	475.8	(101)
佐世保	19.7	(+0.3)	330.0	(86)	24	510.3	(101)
雲仙岳	15.4	(+0.4) +	549.5	(107)	28	333.2	(89) -
福江	19.2	(0.0)	429.5	(84) -	28	461.0	(97)
佐賀	19.2	(+0.7) +	368.0	(111)	24	500.0	(97)
熊本	19.3	(+0.3)	311.5	(94)	22	492.6	(95) -
阿蘇山	12.6	(+0.5) +	521.5	(98)	35	373.1	(93) -
人吉	17.9	(+0.5) +	493.0	(125) +	31	395.0	(88) -
牛深	20.8	(+0.1)	462.5	(125) +	28	493.5	(93) -
宮崎	19.7	(+0.3)	565.5	(90)	31	454.1	(91) -
延岡	18.9	(+0.2)	389.5	(64) -	27	469.6	(93) -
都城	18.9	(+0.4)	645.5	(133) +	33	430.4	(89) -
油津	20.6	(+0.2)	746.5	(119) +	28	423.3	(89) -
鹿児島	21.3	(+0.2)	508.0	(125) +	28	465.8	(90) -
阿久根	19.8	(+0.2)	405.5	(105)	30	491.7	(94) -
枕崎	20.7	(+0.3)	537.0	(125) +	34	470.8	(90) -
屋久島	22.0	(+0.3)	1438.5	(142) +	42	272.1	(75) - *
種子島	22.1	(+0.2)	903.5	(158) +	35	405.2	(89) -
名瀬	24.0	(+0.4) +	799.0	(111)	39	344.4	(101)
沖永良部	25.3	(+0.7) +	544.5	(127) +	27	537.1	(106) +
那覇	25.6	(+0.6) +	414.0	(79)	22	529.9	(110) +
名護	25.0	(+0.5) +	579.5	(117)	27	506.2	(104) +
久米島	25.5	(+0.7) +	216.0	(45) - *	21	498.9	(103)
宮古島	25.9	(+0.7) + *	318.0	(60) - *	26	510.1	(113) +
石垣島	26.7	(+1.0) + *	211.5	(34) - *	19	569.4	(122) + *
西表島	26.0	(+1.0) + *	186.0	(27) - *	24	537.1	(123) + *
与那国島	26.0	(+0.8) + *	408.5	(53) - *	22	482.6	(119) + *
南大東島	25.7	(+0.4) +	452.0	(106) +	32	571.0	(105) +

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+ -」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2014 年秋 (9~11 月)

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	与那国島	26.0	+0.8	25.9 (1998)	1957	25.2
	西表島	26.0	+1.0	25.7 (2011)	1954	25.0
	石垣島	26.7	+1.0	26.5 (1998)	1897	25.7
2	宮古島	25.9 =	+0.7	26.1 (1998)	1938	25.2

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3 位以内はなし

3 か月間降水量多い方からの順位更新

3 位以内はなし

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	雄武	157.0	54	168.0 (1978)	1942	293.4
	西表島	186.0	27	332.5 (1993)	1954	698.0
2	網走	129.5 =	54	108.5 (1980)	1890	238.6
3	倶知安	315.5	71	309.5 (1984)	1944	443.3
	石垣島	211.5	34	144.4 (1904)	1897	618.6

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	新庄	372.8	130	350.8 (2007)	1957	286.5
	盛岡	493.5	128	481.1 (1968)	1924	386.4
	山形	454.9	126	451.3 (1941)	1895	360.0
	仙台	524.8	128	482.5 (1984)	1927	409.3
	金沢	494.2	124	492.6 (1891)	1891	398.7
	伏木	477.4	125	457.7 (1946)	1893	382.9
	富山	470.7	124	435.8 (1940)	1939	380.1
	高山	411.8	118	410.5 (1940)	1902	348.9
2	西表島	537.1	123	490.0 (1983)	1958	438.0
	室蘭	508.3	115	512.3 (1984)	1923	442.1
2	大船渡	477.4	122	484.4 (1977)	1963	391.8

		若松		419.8		123		429.7 (2007)		1953		340.4	
		八戸		529.0		121		538.5 (1982)		1936		438.2	
		秋田		508.1		133		514.0 (1954)		1899		381.9	
		相川		490.2		123		515.5 (1954)		1911		398.6	
		長野		518.4		120		529.5 (1914)		1890		433.2	
		福井		492.8		122		501.4 (1914)		1898		403.9	
		松本		544.2		118		554.8 (2012)		1899		460.8	
+-----+													
	3	青森		481.5		122		496.7 (1946)		1882		395.6	
		酒田		485.4		129		490.7 (1941)		1937		375.6	
		新潟		466.5		121		499.0 (1940)		1926		384.5	
		高田		446.6		121		473.6 (1940)		1922		368.0	
+-----+													

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に「」がある場合には、3 か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
 平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。